

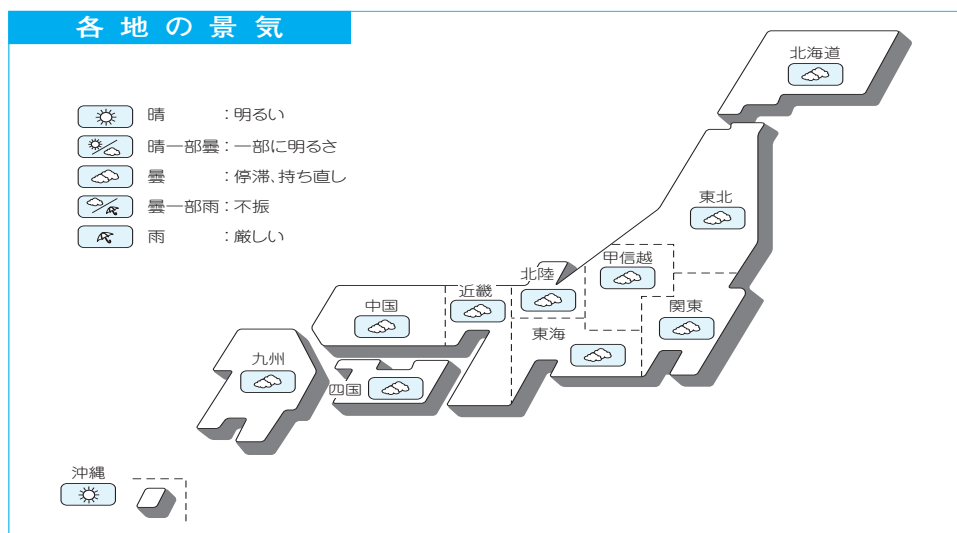
全国地方銀行協会



地方経済天気図

(平成28年6月発表分) から

足 踏 み

1. 各地の景況感



-  **北海道**…生産は電気機械が減産。輸出は北米向け輸送機械が減少。
- 東北、四国**…住宅建築は横這い、設備投資は伸び悩み。輸出は弱含み。
- 関東、甲信越**…大型小売店販売で衣料品販売が振るわず。生産は一般機械が減産。公共工事が増加。
- 北陸、近畿**…生産は電気機械が低調。住宅建築は上向き、雇用情勢は持ち直し。
- 東海、中国**…個人消費は大型小売店販売が減少。輸出は自動車、アジア向け一般機械が減少。
- 九州**…熊本地震の影響から、個人消費、生産が低調。観光も国内客、外国人客ともに減少。
-  **沖縄**…観光は国内客、外国人客ともに増加し、好調を持続。個人消費も持ち直し。

2. 東北の状況

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

東北の景況は、個人消費が上向き、雇用情勢が回復に向けた動きにあるものの、輸出、生産活動が弱含むなど、横這い。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、大型小売店販売も増加するなど、やや上向き。**住宅建築**は、持家が增加したものの、貸家、分譲住宅が減少し、横這い。**設備投資**は、需要の先行き不透明感から、一部に投資抑制姿勢がみられ、伸び悩み。**公共工事**は、国、県が増加したものの、独立行政法人等、市町村が減少し、横這い。**輸出**は、石油製品、中国向け一般機械が減少し、弱含み。

生産活動は、鉄鋼、電気機械が減少し、やや弱含み。**観光**は、温泉地、観光地への入込客が増加し、上向き。**雇用**は、卸・小売業、医療・福祉、サービス業で新規求人数が増加したほか、有効求人倍率も上昇するなど、回復に向けた動き。

先行きは、横這い圏内の動きが続くとみられている。

(全国地方銀行協会「地方経済天気図」6月15日発表分より抜粋)